

2015年9月15日
野村貿易株式会社

インドネシア合弁会社設立について

野村貿易株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：宮下勝成）は、インドネシアで地元の冷凍食品メーカー PT Sekar Bumi、愛媛県の西南開発と共同で、レトルト食品の製造・販売を目的として PT Sekar Seinan Food を設立しましたので、お知らせします。

1. 設立の背景および目的

インドネシアは、日本のようなチルド輸送が未整備であることから、いまだに缶詰のような常温保存できる商品が食品流通の大半を占めています。今回設立した合弁会社では、常温保存が可能なレトルト食品を製造し食生活の多様化に貢献することを目指しています。また商品は、インドネシア全土に物流拠点を持つ PT Sekar Bumi のネットワークに乗せて、量販店、コンビニ、伝統的な路面店に販売します。

インドネシアは、アセアン地域内でも人口増加が確実に見込まれており、2020年には現在の人口から 2000 万人増えると予想されています。この商品は、中間層・新中間層・中間層予備軍を顧客層としており、顧客数としては 1.2 億人に達します。将来の人口増も考慮すると、極めて高い成長が見込める分野への進出となります。

2. 現地法人の概要

会社名： PT Sekar Seinan Food
設立日： 2015年2月13日
所在地： インドネシア、ジャカルタ
資本金： IDR 15,000,000,000
事業内容： レトルト食品の製造、販売
代表者： Harry Lukmito (PT Sekar Bumi)
出資比率： PT Sekar Bumi (51%)、西南開発(30%)、野村貿易(19%)
役員構成： インドネシア側： 3人、日本側： 2人

<本件に関する問い合わせ先>

野村貿易株式会社 海外統括部

TEL: 03-3438-7660 E-mail: oplan@nomuratrading.co.jp

以 上